

# ほんの たね ~献辞~

□司書が心に残っている本をご紹介します。今回はO司書です。□

私は本の最初に書かれている短い献辞が大好きです。初めて読む本を手に取り「さて」とワクワクしながらページを開き、中表紙をめくって献辞があるととても嬉しくなり、本文への期待感まで上がります。そして読書終了後に物語の余韻を味わいながら献辞を読み返すと、その作品の面白さが1.5割増しになる気がするのです。

多いのは「誰かに」や「誰某に愛をこめて」「誰さんに感謝を込めて」とかでこれも十分好きなのですが、偶にあるちょっとだけ長めの献辞に遭遇すると更に得をした気分です。

例えば上田敏著の『海潮音』には「遙に此書を満州なる森鷗外氏に献ず」とあり、格調高い出だしになんだか読むこちらの背筋ものびます。スコット・フィッツジェラルド著の『グレート・ギャツビー』では「ふたたび ゼルダに」（野崎孝/訳）とあります。スコットとゼルダの仲がとても良好な時に書かれたものですが、その後の夫婦の破局と悲しい運命を知るとこの献辞はなんとも言えない複雑な気持ちになりますし、後年の2人はお互いどんな気持ちでこの本を見たのだろうかと思像してしまいます。

また、毎回誰かに献辞している人、ずっと同じ人に献辞している人、一冊も献辞文を書いていない人など作家さんの個性やその時の心情がとても短い文から見える気がするのです。

私が特に好きなのはデニス・ルヘイン著の『夜に生きる』です。ちょっと気障ですがとてもカッコイイ献辞です。興味が出た方は是非手に取ってみてください。

私の野望は、いつか誰かの著書に自分の名前が書かれる事なのです。単なる憧れでその予定は全く無いのですが。(O)

## 献辞のあるおすすめ本

- 1) 『闇の左手』 アーシュラ・K・ル・グィン/著  
小尾美佐/訳 早川書房 (B ル)
- 2) 『冷血』 トルーマン・カポーティ/著  
佐々田雅子/訳 新潮社 (B カ)
- 3) 『上田敏全訳詩集』 ワイド版岩波文庫 (908 ウ)
- 4) 『夜に生きる』 デニス・ルヘイン/著  
加賀山卓朗/訳 早香書房  
(933 ル) 池袋・目白・中央所蔵

# 7月の行事

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
新刊 お話し会	休館					
9	10	11	12	13	14	15
新刊 お話し会						
16	17	18	19	20	21	22
新刊 お話し会		赤ちゃん お話し会				
23	24	25	26	27	28	29
新刊 お話し会					休館	
30	31					
新刊 お話し会						

「こども夏フェス」  
第一弾が始まります！  
楽しいクイズ  
イベント  
「ようかい  
たんていだん」

「自由研究」  
と  
「平和を  
かんがえよう」  
の特集展示の  
2本立てです。

<日曜> 新刊本を出します。  
新刊コーナーにご注目！  
毎週11時から、幼児から  
小学生低学年向けのお話し会が  
あります。

<火曜> 第3火曜日11時から、  
赤ちゃん向けお話し会  
があります。

## 編集後記

梅雨真っ最中の東京ですが、今年は、稲の生長という楽しみが増えました。強い稲にするには「中ぼし」が必要とのことで、「晴れの日」を狙っています。  
収穫の日を楽しみに！

(M)

# すがもらいぶらり

2023年7月5日 美鴨図書館発行

いよいよ夏本番です。今月のすがもらいぶらりは、すがもがーでんの様子をご紹介しますと思います。6月に、ほうすき、鷹の爪などの種を蒔きました。今年は、バケツ稲にも初めて挑戦中です。

SDGsの掲げる17のゴールの中で、「陸の豊かさを守ろう」があります。すがもがーでんの植物の成長を見守ることが、自然を感じ、植物や陸の生き物に関心を持つきっかけになればいいなあという願いを込めて、がーでんのお世話をしております。

図書館にお立ち寄りの際は、是非がーでんも覗いてみてください。  
(館長)



今年初挑戦のバケツ稲。図書館入り口左側にお目見えしています。成長を見守ってください！



じぞうくんより…  
がーでんの様子をみなさんによりお伝えできるように、ウェルカムボードを設置しました。図書館の入り口にあります。是非、ご注目ください。



## 食いしん坊司書の部屋



この春から  
 巣鴨図書館の仲間になっ  
 た司書  
 Sさんから  
 お話を聞きました。

ガレットデロアを知っていますか？  
 フランスの新年をお祝いする風習がここに来て、日本にもだ  
 いが普及してきたので、ご家族やお友達と楽しんでいらっ  
 しゃる方々も多いと思います。

今日は、ガレットデロアにちなんだとってかわいい絵本を  
 紹介してもらいました。

『王さまのお菓子』です。とってかわいい女の子が表紙の  
 この絵本、実は帯が王冠になっているのだそう。フェーブ<sup>注1)</sup>  
 が当たった人が手に入れられる王冠がついている絵本。プレ  
 ゼントにもぴったりかもしれません。

また、ガレットデロア始め世界(113の国と地域&日本)  
 のお菓子を取り上げている『世界のお菓子図鑑』もお薦めと  
 のこと。こちらは、かの有名な「地球の歩き方」の「旅の図  
 鑑シリーズ」の1冊です。コロナ禍で、リアル海外旅行に行  
 くことが叶わなかった数年間に、このシリーズでバーチャル  
 旅行を楽しまれた方も多かったのではないのでしょうか？リア  
 ルな旅行も可能になった、この夏、旅に出かける前にこちら  
 のシリーズで情報をチェックしてみてください！お菓子だけ  
 ではなく、「お酒」・「麺」・「地元メシ」・「カレー」・  
 「グルメ」編もありますよ。

注1)フェーブとは、フランスからやって来た、幸せを運んでくれると言われ  
 る親指大サイズのかわいい陶器のお人形



フェーブ  
 コレクション

### 紹介した本

- 『王さまのお菓子』  
 石井睦／文・くらはしれい／絵  
 世界文化社 (Eクラ)
- 『世界のお菓子図鑑  
 (地球の歩き方BOOKS 旅の図鑑シリーズ)』  
 (株)地球の歩き方 (383セ)  
 ※麺・地元メシ・カレー・グルメ(383セ)  
 ※お酒(588セ) もあります。

## 「こども夏フェス」のお知らせ と 本の紹介

# すかもとしょかん こども夏フェス

だい だん がつ にち どのようび から がつ にち にちようび  
**第1弾！ 7月29日 (土) ~ 8月6日 (日) まで**

**すがもとしょかん ようかいたんていだん**

たんていになって、クイズをとこう！すると、地下のかべにおばけがでてくる？！

だい だん がつ にち どのようび から がつ にち もくようび  
**第2弾！ 7月29日 (土) ~ 8月24日 (木) まで**

①自由研究に関する本の特集展示 児童室特集棚

自由研究や調べもの学習に悩んでいるきみ！図書館でネタ探しとひらめきの冒険へ！

②「平和をかながえよう」特集展示 児童室特設

平和について考えるきっかけに。絵本、よみもの、ちしきのえほんなどを集めました。

だい だん がつ にち にちようび  
**第3弾！ 8月20日 (日) 11:00~11:30**

**こわーいおはなし会 先着25名！**

だんだん怖くなっていくおはなし。君は最後まで聞くことができるか？

すかもとしょかん じどうたんどう  
 巣鴨図書館 児童担当

Tel.03(3910)3608

### みんなにおすすめのほん

読んだら、大人にもすすめたくなる？！

いよいよ夏休みですね。

巣鴨図書館では、児童向けに色々なイベントを「夏フェス」と称して、紹介します。ぜひきてください。  
 そして今回このポスターのように、ソッとしてわくわくする本を1冊紹介しようと思います。

### 『うしろの正面』小森香折/作、佐竹美保/絵 岩崎書店 (コ)

12才の暁彦は、亡くなったお父さんの実家から、自分の幽霊が出たという話を聞きます。  
 お父さんの実家は山奥の大きなお屋敷です。暁彦は一人で行ってみることに。  
 あるはずのない電車、不気味に歌われる童謡「かごめ」、凍った蜘蛛を食べる親戚、『生まれ変  
 わりの儀』。  
 はたして暁彦は、無事帰ることはできるのでしょうか。  
 日本の夏にぴったりのまとわりつくような恐怖を味わってください。